

AW/AK本体説明書①

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
製品に関するお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店様までお尋ねください。
※お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

連結方法 キャビネットの連結方法

お手数ですが、キャビネットの連結を宜しくお願い致します。

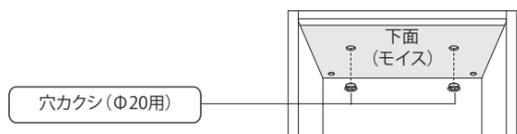
上下キャビネットの連結方法

- ①下キャビネットの両側に位置合わせのための[木ダボ]を差し込みます。
- ②下キャビネットの[木ダボ]に合わせて上キャビネットをのせます。
- ③下から[連結ボルト]を[六角レンチ]でしっかりと締め付けます。

下キャビネットモイス面に穴カクシの取り付け

下キャビネットに、モイスが付いている家電収納タイプをお選びの場合は、上キャビネットや天板の連結後、モイス面に[穴カクシ]を取り付けてください。

[穴カクシ]は、GS,GS3タイプに付属しております。



キャビネットの左右連結方法

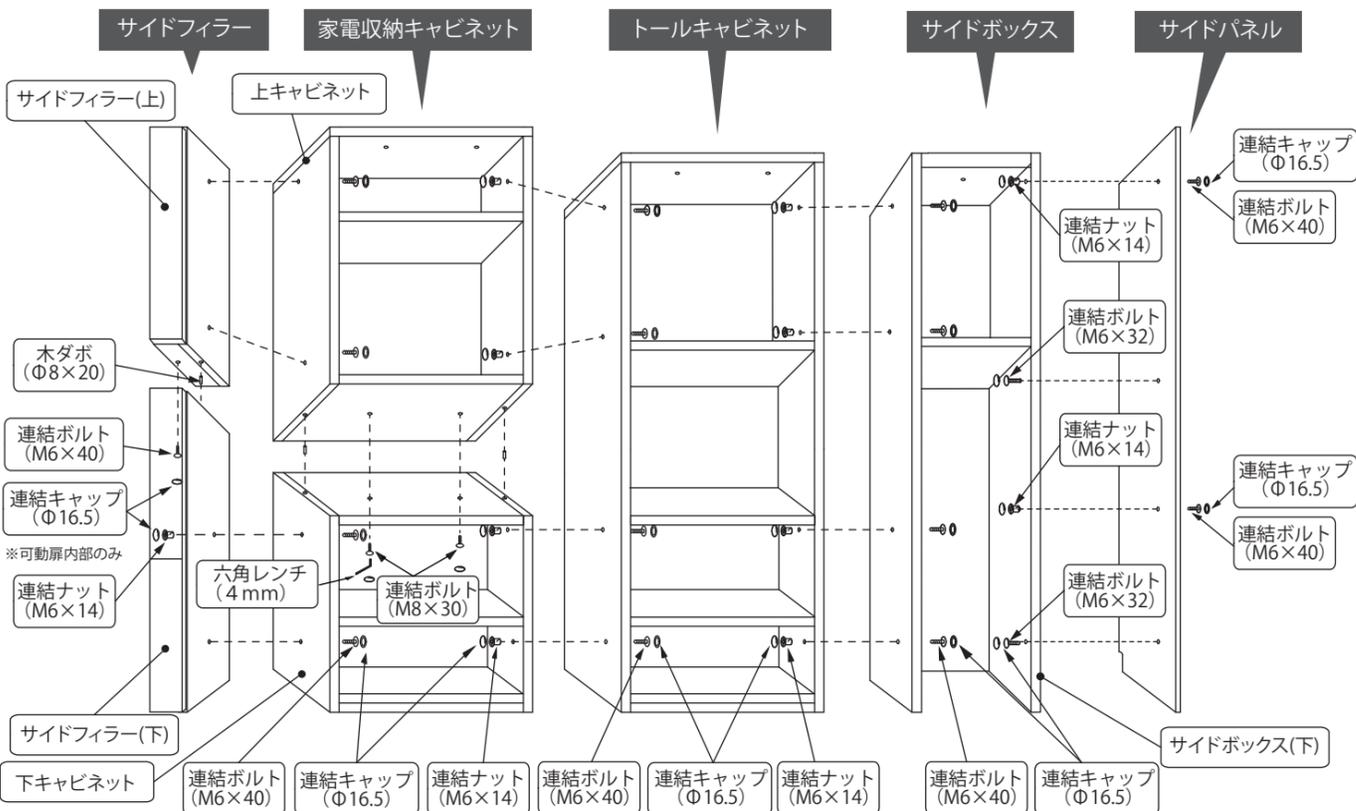
- ①左右のキャビネットを、連結穴の位置が合うようにセットします。
- ②[連結ボルト]と[連結ナット]を左右から取り付けて、ドライバーでしっかりと締め付けます。
連結がしづらい時は引出しを取り外してください。
引出しの取り外し方は、本紙裏面「引出しの取り扱い方法」をお読みください。
- ③[連結ボルト]と[連結ナット]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- ④連結の必要がない連結穴には[穴カクシ]を取り付けます。

サイドパネルの左右連結方法

- ①左右のキャビネットを連結穴の位置が合うようにセットしてください。
- ②ヌキ穴部は[連結ナット]と[連結ボルト]を左右から取り付けてドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③サイドパネルにメネジを組みこんでいる箇所は隣キャビネット内側から[連結ボルト(6×32)]を取り付けてドライバーでしっかりと締め付けてください。
※連結ボルトの長さにご注意ください。
- ④[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。

サイドフィラーの左右連結方法

- ①サイドフィラー(下)から連結します。サイドフィラー(上)の取付作業は必ずサイドフィラー(下)とキャビネットの左右連結を終えてから行ってください。
- ①左右のキャビネットを連結穴の位置が合うようにセットしてください。
- ②ヌキ穴部は[連結ナット]と[連結ボルト]を左右から取り付けてドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③サイドフィラー(下)のメネジを組みこんでいる箇所は隣キャビネット内側から[連結ボルト]を取り付けてドライバーでしっかりと締め付けてください。
- ④サイドフィラー(下)の天板端に位置合わせのための[木ダボ]を差し込みます。
- ⑤サイドフィラー(下)の[木ダボ]に合わせてサイドフィラー(上)をのせます。
- ⑥サイドフィラー(下)庫内から[連結ボルト]を取り付けてドライバーでしっかりと締め付けます。
- ⑦サイドフィラー(上)の左右連結穴はすべてメネジを取り付けています。隣キャビネット内側から[連結ボルト]を取り付けてドライバーでしっかりと締め付けてください。
※連結作業が終わるまで手を離さないでください。
- ⑧[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。



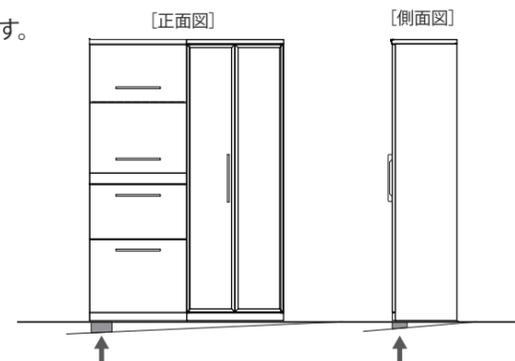
設置について キャビネット設置時の水平調整

キャビネット設置時には家具が水平になるように調整をおこなう必要があります。

設置する場所によっては微妙な傾斜がありますので、家具にねじれが発生し扉や引出しの隙間が揃わない場合がございます。
設置した際に扉や引出しの隙間が大きく出ている場合には、床面の傾斜が大きい可能性があるため、家具が水平になるように調整をおこなってください。

! 調整には[硬い板材]や[紙]などを使用してください。
必ず2人以上で作業をおこなってください。

※大型引き戸(UCT)タイプは、キャビネットに[バランスボード]を付属しております。
詳細は、「大型引き戸の説明」をご覧ください。



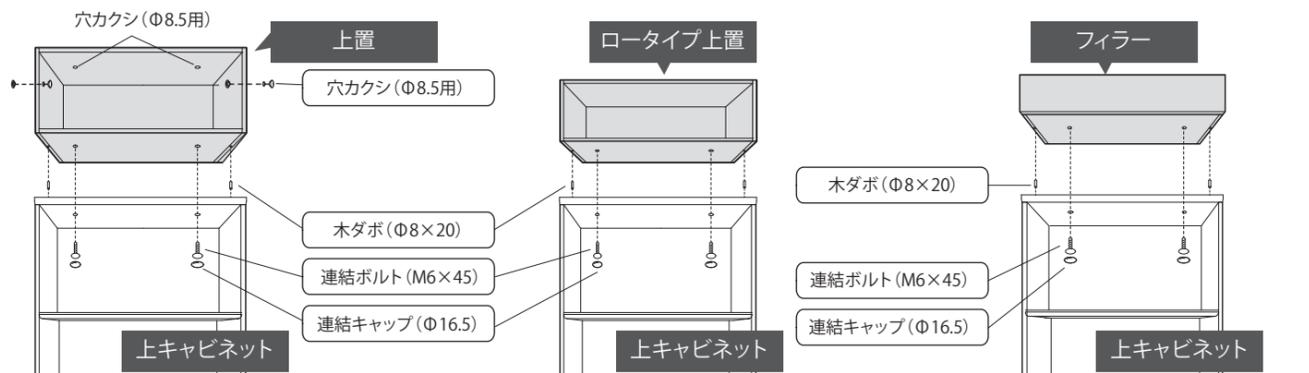
連結方法 上置・フィラー

上置の連結方法

- ①上キャビネットに[木ダボ]を差し込み、上置をのせます。
- ②下から[連結ボルト]をドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
※ロータイプ上置の場合も同様の作業をおこなってください。
- ④上置には左右連結穴があります。
左ページ「キャビネットの左右連結方法」を参考に左右連結もしくは穴カクシをしてください。
ロータイプ上置・フィラーには左右連結穴がありませんのでご注意ください。

フィラーの連結方法

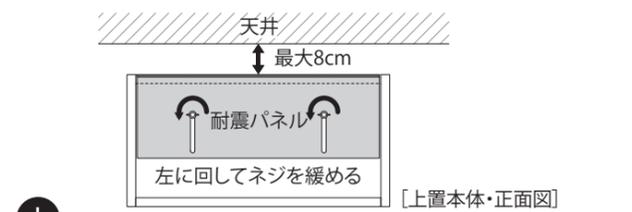
- ①上キャビネットに[木ダボ]を差し込み、フィラーをのせます。
 - ②下から[連結ボルト]をドライバーでしっかりと締め付けます。
 - ③[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- !** フィラーは上キャビネットと上置のどちらの上にも設置することが可能です。



取り扱い方法 上置

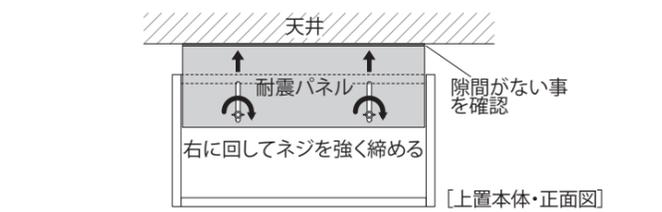
耐震パネルの解除

ネジを左に1~2回まわし、耐震パネルがスライドできるまで緩めます。
※耐震パネルと天井との隙間は最大8cmまでです。



耐震パネルの設置

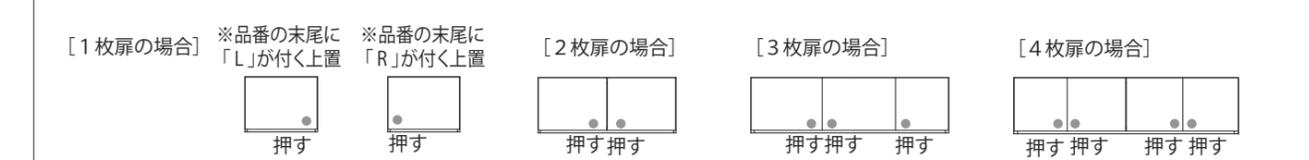
耐震パネルを天井までスライドさせます。
天井に左右均等に突っ張らせ、耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



! 1週間後に耐震パネルと天井との間に隙間がないか、ネジが緩んでいないかの点検をお願いします。
安全のため、1年ごとの点検をおすすめします。

プッシュ式開き扉について

上置、サイドボックス(上)の開き扉は、プッシュラッチを使用しています。
開けるときは、プッシュラッチの取り付けられている付近を押してください。



取り扱い方法 プッシュラッチの設定方法(上置)

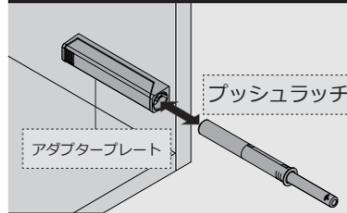
埋込仕様 通常タイプ AW/AK-PZ
奥深タイプ AW/AK-70P3Z



プッシュラッチのストローク部分を左に回すと、前に出ていきます。

面付仕様 通常タイプ AW/AK-SBCL,SBCR,SBUL,SBUR,SFCL,SFCR
奥深タイプ AW/AK-SBCL3,SBCR3,SBUL3,SBUR3

取付け・取外し方法



プッシュラッチのストローク部分を左に回すと、前に出ていきます。

【プッシュラッチの調整方法】

- ◎扉を押しても開かない場合
プッシュラッチのストローク部分を左に回してください。
(ストローク部分が前へ出ていきます。)
- ◎扉が閉まらない場合
プッシュラッチのストローク部分を右に回してください。
(ストローク部分が本体の内部へ入っていきます。)

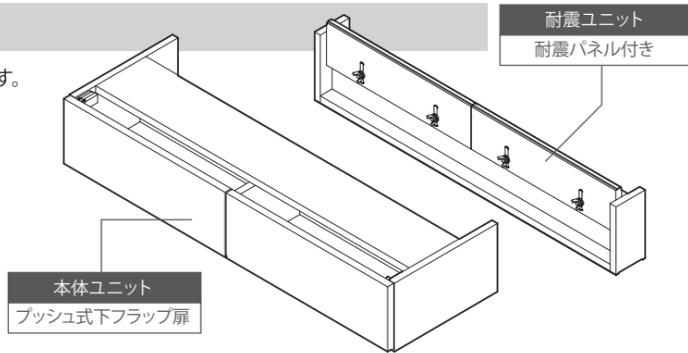
プッシュラッチ調整時の注意点
誤作動防止のため、ストロークの調整範囲をお守りください。
調整代は、指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。

取り扱い方法 ロータイプ上置

ロータイプ上置の各部名称

ロータイプ上置は[本体ユニット]と[耐震ユニット]に分かれています。

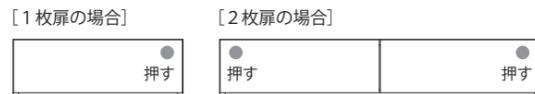
耐震ユニットの注意点
耐震ユニットは上キャビネットに連結されていません。設置後、家具を移動させる際に後ろに落下する恐れがあります。家具を移動させる際は、耐震ユニットを取り外してから作業を行ってください。



プッシュ式下フラップ扉について

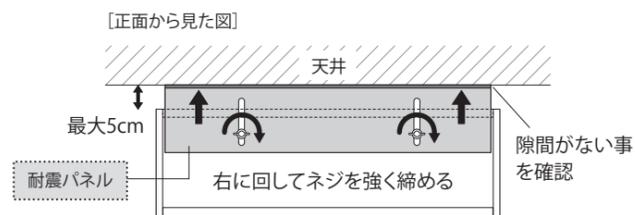
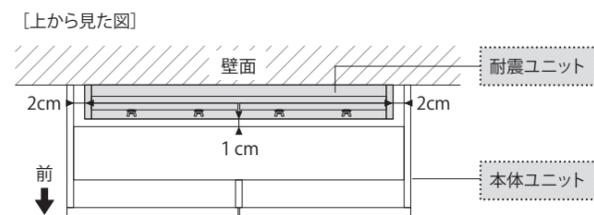
フラップ扉にはプッシュラッチを使用しています。開けるときは、プッシュラッチの取り付けられている付近を押してください。

フラップ扉にはスペースがないため、ステーが取り付けられていません。無理に引き開けずに、指先で押した後、手をそえながらゆっくりと開けてください。



耐震ユニットの設置方法

- 耐震ユニット本体を上キャビネットに後ろ合わせて置きます。
※耐震ユニットの設置位置は本体ユニットに対して前方 1 cm、左右 2 cm ずつの余裕があります。
- ネジを緩めて耐震パネルを上スライドさせ、天井に突っ張らせます。
天井と耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



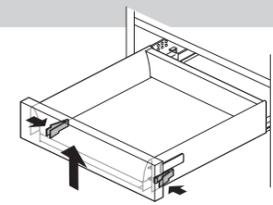
本体ユニットの連結方法

耐震ユニットを設置した後に、本体ユニットは通常の上置と同様に連結してください。
※連結方法は「上置・フィラーの連結方法」をお読みください。

取り扱い方法 引出し(イノテック・アティラ)

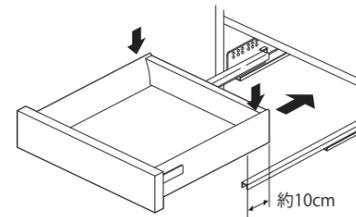
引出しの取り外し方法

- 引出し側板下部の樹脂レバーを内側に押したまま引出しの本体を上を持ち上げます。



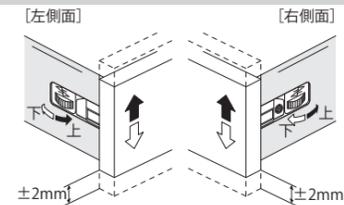
引出しの取り付け方法

- 引出し本体の後部をスライドレール前方にのせて押し込みます。



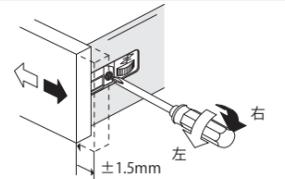
前板の上下調整

- 引出し側面のカバーを外します。
- 図を参考に歯車を前後に回して調整します。



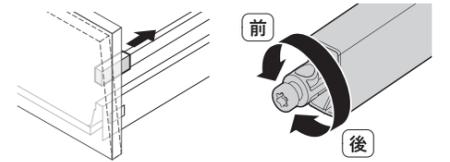
前板の左右調整

- 引出し側面のカバーを外します。
- プラスドライバーでビスを回して調整します。(引出し側板の右側のみ)



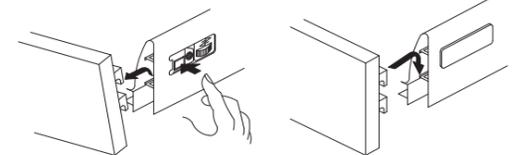
前板の前後調整

- 縦バーのカバーを後方にスライドさせます。
- 縦バーの穴にドライバー等を差し込んで回し、調整します。



前板の脱着方法

- 引出し左右側面のカバーを外し、青いボタンを押したまま前板のみを上押しして外します。
- 図の位置に前板を上から差し込み、押し下げます。

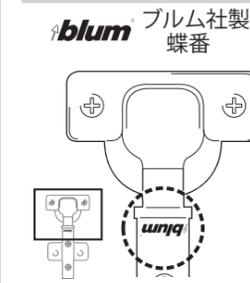


取り扱い方法 開き戸

開き戸の蝶番には、[ヘティヒ社製]と[ブルム社製]があります。下図の判別方法を確認のうえ、対応した調整をおこなってください。

判別方法	扉の前後調整方法	扉の左右調整方法	扉の上下調整方法
[ロゴ刻印場所]	調整可能範囲 ±2mm	調整可能範囲 ±2mm	調整可能範囲 ±2mm
本体	前後調整ネジ	左右調整ネジ	上下調整ネジ
ヘティヒ社製 蝶番	① [前後調整ネジ]を回して調整します。ネジをしめたり、しめもどしたりする必要はありません。	① [左右調整ネジ]を回して扉の位置を調整します。	① [上下調整ネジ]を回して調整します。 ※ネジは扉のズレ防止のため固くなっています。大きめのドライバーをご使用ください。

上置・サイドボックス

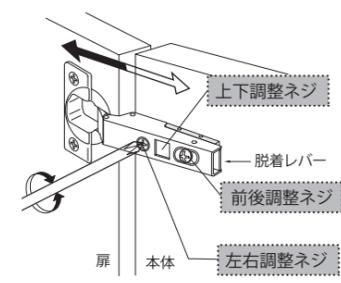


扉の前後調整方法

- [前後調整ネジ]をゆるめます。
- 扉を前後に動かします。
- [前後調整ネジ]をしめます。

扉の左右・上下調整方法

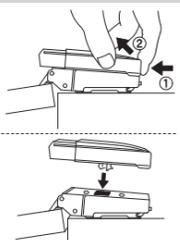
※扉の[上下調整][左右調整]の調整方法は、上記ヘティヒ社製の蝶番と同様におこなってください。



ブルム社製の蝶番にダンパーが取り付けられている場合、取り外してから調整をおこなってください。

【ダンパーの取り外し方法】
ダンパーを手前に押しながら斜め上に持ち上げます。

【ダンパーの取り付け方法】
蝶番の四角い穴にダンパーの突起部を押し込みます。



貼付け方法 ドアバンパーの貼付け

衝撃を抑えるために、右図を参考にドアバンパー(透明なクッション材)を貼付けてください。
※貼付場所のほこりを拭き取ってから貼付けてください。
※プッシュ式の開き扉には貼り付け不要です。

開き扉、フラップ扉の場合

開き扉の内面の角から約10mm×10mm内側に2箇所貼付け

※スイング扉のドアバンパーの貼付け位置は各説明書に記載しております。

